

平成27年度 **後期**

太田南小学校の教育についての 保護者意識調査「集計結果」



平成27年度 **後期** 太田南小学校の教育についての
保護者意識調査「集計結果」

- 趣旨
本校の**後期**学校経営及び教育活動に対する保護者の意見や要望等を調査し、今後の学校経営及び教育活動の改善に資する。
- 調査対象
保護者全員
- 調査時期
平成27年12月～1月
- 回収された調査用紙と回収率
保護者65名（69.9%）
- 調査内容
学校経営及び教育活動等の実施状況について

大仙市立太田南小学校

平成27年度 後期学校教育についての保護者意識調査結果について

本校の後期学校経営や教育活動に対する児童と保護者の意見や要望を調査し、今後の学校経営等の改善に活用するため実施した「平成27年度後期学校教育についての保護者意識調査」の結果が出ましたのでお知らせします。

後期は、「おもいやり からだ まなび」の各項目について、記述式で行いました。

平成27年度 学校教育に関する意識調査【12月】 大仙市立太田南小学校

回答者氏名 _____ (児童名 _____ , _____ 年)

- ◇ この調査は、今年度本校の12月までの学校運営や教育活動に対する保護者の皆様の意識を調査し、学校運営等の改善に生かすために行います。
- ◇ 後期は、「こころ」「からだ」「まなび」「その他」について、記述式で回答をお願いしたいと思います。空欄があってもかまいません。
- ◇ データは統計的に処理され、個人名が公表されることはありません。
- ◇ 12月25日(金)まで、返信用封筒に入れて学校にお届けください。
- ◇ お子さんが二人以上在籍の場合は、一番上のお子さんを念頭に1部の回答で結構です。

こころ(思いやり) について	「相手を思いやる心や行動」「命の大切さにつながる実践」「あいさつの励行」「優しい言葉遣い」など
からだ について	「体力の向上」「健康な身体づくり」「早寝早起きの励行」「食育への取組」「健康の維持増進活動」など
まなび について	「授業が分かる」「学習用具類の準備」「読書活動の実践」「基礎・基本の定着」「家庭学習の習慣化」など

★その他(自由記述) ご意見要望等がありましたら、簡潔にお願いいたします。

「基本的な生活習慣の様子」「安全確保・安全教育・防災教育への取組」「特色ある教育活動」「保護者や地域との連携」「不登校・いじめ・問題行動等への対応」「校舎・校地・施設・設備の管理と活用」などについて

今回のアンケート結果を参考に、本校のよい点については一層の充実を図り、ご指摘のあった点のなかで、できることにつきましては具体的な改善策を講じて参りたいと考えております。

また、この意識調査を通して、他のお父さんお母さん方がどのように思っているか、同じような考えや悩みを持っていて少し安心したなど、思いを共有できれば幸いです。

さらに、保護者意識調査の記述の文面をそのまま掲載する予定ではありませんでしたので、思いをまとめたことをご了承ください。

最後になりますが、このアンケート集計結果は、太田南小学校のホームページでも公開しますのでご理解ください。
(文責：校長)

<p>こころ（思いやり）について</p>	<p>「相手を思いやる心や行動」「命の大切さにつながる実践」 「あいさつの励行」「優しい言葉遣い」 など</p>
<p>○友達がけがをした時に、一緒に保健室につきあってくれると聞いた。朝も、先生方にあいさつしてから教室に行く と聞きいいことだと思う。(1年母)</p> <p>○外出先での「です」「ます」の言葉遣いができるようになってきた。「おねがいします」「ありがとうございました」など、あいさつも進んでできるようになってきているので、学校生活で身に付いてきたものだと思う。(1年母)</p> <p>○「あいさつチャンピオン」などで、あいさつができるかできないかとても大事だと思っているので、すごくいいことだと思う。(1年父)</p> <p>○相手を思いやる気持ちに気づくことができるように、本人はどんな気持ちになるかと問いかけ、友達に話す言葉を考えさせている。(1年父)</p> <p>○担任の先生から「相手を思いやるように」と繰り返し指導していただき、ほんの少しずつではあるけれど、よくなってきた。近所の上級生とのふれあいは、よい刺激になっている。(2年母)</p> <p>○あいさつは、とてもよくできている。学校でも積極的に取り組んでいるので、家庭でも交わしてくれるのでとても気持ちがいい。(2年母)</p> <p>○自分で考え、積極的に動ける力を付けて欲しい。(2年母)</p> <p>○あいさつ運動がよい。(2年母)</p> <p>○相手を思いやる心、あいさつはできていると思う。小さい子にもやさしく話しかけてくれうれしく思う。(2年母)</p> <p>○あいさつはできるようにしつけているつもりだが、子ども一人での時はどうか。子ども同士のトラブルがいじめにつながらないか心配な時もある。子どもたちが先生に何でも相談できるのが理想だ。(2年父)</p> <p>○少しずつ子どもたちの中で、相手を思いやる心や行動が芽生えてきていると思う。学校では、言葉遣いに気を付けていると思うが、家に帰ると残念なことが多々ある。(2年父)</p> <p>○上学年の子が、下学年の子の面倒を見てくれる姿勢があつていいと思う。地域の方に対するあいさつはもう少しがんばって欲しい。(3年父)</p> <p>○普段から下の子たちの面倒を見て優しく接している。学校でも友達に同じようにしていると思っている。(3年母)</p> <p>○自分の行動で、周りの人たちに迷惑をかけてしまうことが多かったが、少しずつ本当に少しずつ最近周りを見て行動できるようになった気がする。学校での出来事もよく話してくれる。先生方ありがとうございます。(3年母)</p> <p>○集団登校の時、下の学年（1年生）の歩調に合わせてくれる上学年の子どもにありがとうございますの気持ちでいっぱい。あいさつも、朝おはようといってくれるようになりうれしく思う。(3年祖母)</p> <p>○相手を思いやることができない人がいたが、担任の指導があり改善されてよかった。(4年母)</p> <p>○学校に行った時に、どの子もあいさつをしてくれ、うれしく思った。これからも我が子を含め、あいさつすることを大切にしていってほしい。(4年母)</p> <p>○参観日などで学校に行くと「こんにちは。」と大きな声であいさつしてくれ、こちらも優しい気持ちになることができた。(4年母)</p> <p>○思いやりの心はよいと思う。弟のことや友達のことを気にかけてりする。(4年母)</p> <p>○やさしい言葉遣いによって、行動全体も落ち着きよい取組だと思う。(5年母)</p> <p>○集団登校で地域の人たちにもしっかりあいさつできている。(5年母)</p> <p>○授業はもちろん外部の方による講習等、貴重な話を聞く機会があり、本人も心に残っているのが分かる。(5年母)</p> <p>○朝校内であった時のあいさつや訪問者へのあいさつは大変よいことだと思う。(5年母)</p> <p>○朝、太田分校前であいさつ運動をしている児童を見て、がんばっているなあと思っている。下の学年との交流もたくさんあり、面倒を見ることで、思いやりの心を育てて欲しい。(2年生の九九の勉強を見てあげた、4年生と一緒に給食を食べたことなど)(6年母)</p> <p>○高学年の子どもたちが進んで低学年の子の面倒を見る姿は、相手を思いやる気持ちと行動によく表れている。あいさつは、できない子もたまにいる。(6年母)</p> <p>○心が一番大事だと思う。大人になってからも気持ちのある人は、みんなに好かれる。心を育てて欲しい。自分からあいさつできるとよい。(6年母)</p> <p>○命の大切さを実感し、相手を思いやる心や行動ができたと思う。6年生のあいさつ運動がよかった。(6年母)</p> <p>○自分がやられたり言われたりして嫌なことは、友達や周りの人にしないように子どもと話した。(6年母)</p> <p>○いつも元気なあいさつは、これからもずっと続けて欲しい。(6年母)</p> <p>○親の世代にはなかった縦割り班のことを子どもから聞く。下級生とのつながりを持つことで、いろいろなことを考えさせられるようだ。よい取組だと思っている。(6年父)</p> <p>○あいさつが素晴らしいと思う。(6年父)</p> <p>○他学年との関わりの機会が多く、相手を思いやる心や行動につながっていると思う。(6年母)</p> <p>○最上級生になり、どんな行動をとればどんな言葉をかければ相手が喜ぶか、また悲しむかという判断ができるようになってきたと思う。時々ニュースの話題から命の大切さ、尊さについて親子で話をするが、考え方が大人になったなと思うことが多くなった。(6年母)</p>	

こころ（思いやり）について

「相手を思いやる心や行動」「命の大切さにつながる実践」
「あいさつの励行」「優しい言葉遣い」
など

- ・相手がいやがることをしないで誰とでもなかよくして欲しい。(4年父)
- ・相手を思いやり、人を傷つけるような言葉は使わない。低学年の面倒を見る時も。(5年母)
- ・この分野については学校教育の重要性もあるが、家庭における教育も大きなウエイトを占めると思う。子どもとの関わり、対話、言動などが大きく反映されると思う。(5年父)
- ▲基本的なあいさつについては、大人も子どもも必要である。人の話をよく聞ける人間づくりや意見を言い合える環境づくりも大切である。(1年母)
- ▲もっと元気にあいさつができるようになって欲しい。(1年母)
- ▲あいさつの励行については、親子ともにもう少し努力していかなければと思っている(1年母)
- ▲最近特に言葉遣いが悪く、その都度教えているが、なかなかよくなりならず、学校生活での上下関係がとても心配だ。(3年母)
- ▲家で話をしていたことを分かっていないようだ。先生方に叱られてようやく理解したようだ。(3年母)
- ▲思いやりのある子が多い。あいさつは、学校内では聞かれるが、玄関を出るとしない子が増えるように思う。まだまだ定着しているとはいえないと思う。(3年母)
- ▲一人一人が相手を思いやる心や行動を育てて欲しい。いじめや人を傷つけるようなこともなくなると思う。(4年母)
- ▲苦手なのか、あまり元気なあいさつを聞くことがないように思う。中学生は立派なあいさつができるので、感心している。高学年がお手本になれるといいと思う。(4年母)
- ▲自分の行動に気を配って欲しい。相手の様子も気遣うようになって欲しい。(4年父)
- ▲こちらからあいさつしてもしない子がいる。恥ずかしいからか。(5年母)
- ▲そんなつもりもないのに、傷つけるようなことを言うてしまう時があるような気がする。(6年母)
- ▲今年はいいさつができていないように思う。(6年母)



からだ について	「体力の向上」「健康な身体づくり」「早寝早起きの励行」「食育への取組」「健康の維持増進活動」など
<p>○休み時間のマラソンは、無理のないくらいならとてもいいことだ。(1年母)</p> <p>○本人が「身体を動かしたい」「何かして遊びたい」と言う時は、大人も一緒になって身体を動かすことによって、体力の向上や意欲につながるようにしている。(1年父)</p> <p>○スポーツはどちらかというと苦手だったが、マラソン大会でがんばっている姿は、とてもうれしかった。(2年母)</p> <p>○家庭ではなかなか運動することがなく、体力については少々不安がある。授業を通して身体を動かしているのが、よい。(2年母)</p> <p>○早寝早起きの励行に取り組んでいてよい。(2年母)</p> <p>○早起きは苦手だが、よく食べたくさん身体を動かしよく寝る。学校でもたくさん身体を動かして、給食も残さず食べるようなので、このままで大丈夫かと思う。(2年母)</p> <p>○集団登校をしているので遅れることができず、早寝早起きが最も優先している。体力づくりをもっと取り入れて欲しい。(2年父)</p> <p>○うがい、手洗いの大切さを教えていただいてよかった。ノーメディアデーを実践するのは難しかったが、いい機会になった。(3年父)</p> <p>○味噌づくりなど、家ではなかなかできない体験をしてくるので、よいことだと思う。(3年母)</p> <p>○食育への取組は私が子どもの頃はなかった。オープンデーの時の授業がよかった。(3年母)</p> <p>○ノーメディアチャレンジに取り組むことで、自分から意識するようになった。手洗いも丁寧になった。(3年母)</p> <p>○健康や体力向上について、いろいろな取組を行っている。子どもたちも少しずつ学び考えよい方向に向かっていくように見える。(3年母)</p> <p>○水泳を教えてくれる先生がきてくれたと喜んでいて、泳げるようになったことが自信になったようだ。来年度もお願いしたい。(4年母)</p> <p>○登下校、毎日歩くだけでも体力が増している感じがする。(5年母)</p> <p>○休み時間を活用してのマラソン等、目標を持って取り組むことができたようだ。(5年母)</p> <p>○児童の体調管理や衛生面で徹底管理がされていていいと思う。(5年母)</p> <p>○マラソン練習等「今日は〇周走った」と教えてくれることがあり、それを聞くのが楽しかった。兄妹でマラソンカードの枚数を競ったりもしていた。(6年母)</p> <p>○体力の向上として取り組んだマラソンは、よかった。全員がクリアできたわけではないが、さらなる目標として次へ続けていくことがよいと思う。(6年母)</p> <p>○早寝早起きはバッチリになった。朝食もしっかり食べる。朝食の大切さも分かっているようだ。(6年母)</p> <p>○早寝早起き朝ご飯はできた。食の大切さを学んだように思う。(6年母)</p> <p>○朝ご飯を食べない日があったのが、今年はほぼ毎日食べて登校した。(6年母)</p> <p>○マラソンのおかげで、体力が付き、食欲もアップし、健康的な身体になったと思う。(6年母)</p> <p>○毎朝早起きして、犬の散歩をして、朝食をとるようにしている。(6年父)</p> <p>○好き嫌いが多く、食も細い方だったが、食材に関する関心や栄養摂取の重要性を学んでいるらしく、食べられるものが増えたと感じている。(6年父)</p> <p>○家庭科の授業で作ったものを、家庭でも進んで作ってくれるようになった。身長を伸ばすために、努めてカルシウムをとったり、清涼飲料水を控えるようになったり、自分で気を遣うようになった。(6年母)</p> <p>・好き嫌がなく何でも食べ、ゲームばかりせず身体を動かして欲しい。(4年父)</p> <p>・給食を残さず食べたり、朝食を必ずとるようにする。(5年母)</p> <p>・小学校高学年から中学校にかけての成長は、子どもの基盤になると考えるので、機会あるごとに教えていけたらと思う。(5年父)</p> <p>・適度の運動、しっかり給食を食べているかなど指導をお願いしたい。(6年母)</p> <p>▲家庭での早寝早起きに努めているが、まだまだ体力がなく週の後半になると疲れが見られる。(1年母)</p> <p>▲基礎的な体力づくりをして、身体のパネをもっと使えるようにして欲しい。下校時、天候の善し悪しにかかわらず、車でのお迎えが多いように思える。歩いての登下校は基本だと思う。(1年母)</p> <p>▲うちの子だけかもしれないが、好き嫌いが激しく、食に対する考え方が乏しく思う。(2年父)</p> <p>▲家では好き嫌が多い。給食は大丈夫か。朝学校に行く前お腹が痛いと言い出すが続いている。(3年母)</p> <p>▲体力の向上について、運動が苦手な子もいるので、その子にあったやり方でお願いしたい。(3年母)</p> <p>▲ノーゲームデーを実行しようとしたが、ゲームしたいというので、気をそらすのが大変だった。(3年母)</p> <p>▲食育の取組では、給食の状況などを時々知らせてもらえたらありがたい。(3年祖母)</p> <p>▲好き嫌が多い。(4年母)</p> <p>▲早寝早起きの心がけや、食育への取組を学校でも行って欲しい。(4年母)</p> <p>▲早起きが苦手。寒くなるとなかなか一人では起きない。(4年母)</p>	

まなび について	「授業が分かる」「学習用具類の準備」「読書活動の実践」 「基礎・基本の定着」「家庭学習の習慣化」 など
<p>○分かりやすく楽しい授業なので安心している。(1年母)</p> <p>○家庭学習では、毎日決まった時間にするようにしている。しかし、課題をこなすのにどうしても時間がかかってしまい、結果として早寝早起きに影響してしまう。(1年母)</p> <p>○読書の時間は大いに賛成。表現力を付けてもらいたい。間違いを恐れず、発表しようとする気持ちを持って授業に参加して欲しい。(1年母)</p> <p>○一人勉強や校長先生からのチェックなどにより、家庭学習の習慣化が充実していると思う。(1年父)</p> <p>○家庭学習が習慣化するように、やる気の出る言葉かけや、意欲の持てる言葉かけをするようにしている。(1年父)</p> <p>○基本を繰り返し教えてくれている。復習の時間を一年間の学習の中に取り入れていてよいと思う。(2年母)</p> <p>○家庭学習が定着しているせいか、確実に力が付いてきている。九九の難しいところも学校と家庭学習の両立のため、スムーズに暗記できている。(2年母)</p> <p>○まずは興味を持ち、自分から進んで学びたいと思う気持ちになってくれればと思う。(2年母)</p> <p>○家に帰ると家庭学習をする習慣が付いてきている。(2年母)</p> <p>○授業で学んだことを、一人勉強で復習して覚えているように思う。(2年母)</p> <p>○家庭学習は、一人勉強を通じてよくできている。全校テストの結果を見ても授業は分かっていると思う。(2年父)</p> <p>○一人勉強の習慣が身に付いてきているので助かっている。(3年母)</p> <p>○家庭学習は、入学して3年目でやっと習慣化してきた感じがする。授業だけでは理解していないことが多いので、家庭での復習が大切だと思う。(3年母)</p> <p>○分からないことは先生に聞いて解決するように話している。本人は実践し一人勉強もがんばっている。家庭学習の習慣化は、学校で取り組んでくれて定着している。(4年母)</p> <p>○定期的なテストによって、基礎基本の定着ができていくことが分かりありがたい。家庭学習についても、ていねいに見ていただいており感謝している。(親のアドバイスはなかなか聞いてもらえない)(5年母)</p> <p>○一人勉強は、自主学習としてよい習慣だと思う。分からないことは、一人勉強で学習し、先生に聞いて解決すればよい。(5年母)</p> <p>○毎日の授業や全校テスト等、真剣に取り組んでいるようだ。一人勉強をもう少し時間をかけて、ていねいにやらせたいと反省している。苦手な漢字もがんばって欲しい。どの授業も分かりやすく楽しそう。(5年母)</p> <p>○子どもたちが分かるような説明や図形などの表現がされていると思う。(5年母)</p> <p>○毎日読書の時間があることはとてもいい。家では、ゆっくり本を読み時間がなかなかとれない。(6年母)</p> <p>○基礎基本の定着として、繰り返し復習することは大事。授業を踏まえ、家庭学習で復習を身に付けてもらいたい。(6年母)</p> <p>○今勉強していることを覚えないと中学校で大変だと分かっているようで、毎日やっている。(6年母)</p> <p>○帰ってから、宿題をして次の日の準備もしてこなしていた。</p> <p>○分からないことをそのままにしないで、子どもたちの方から進んで先生に聞いて、さらに分かりやすく教えてくださっているのがよいと思う。(6年母)</p> <p>○歴史が好きで、それがきっかけで読書をする機会が増えた。(6年母)</p> <p>・ 読書をして、新聞も読んで欲しい。(4年父)</p> <p>・ 各教科の履修状況について把握し、弱い部分(基本)の反復も効果があると考える。(5年父)</p> <p>▲ 同じ教科の中でも、得意不得意があるのが気にかかる。(2年父)</p> <p>▲ 家庭学習はなかなか集中してできなくて、分からないことが多いようだ。(3年母)</p> <p>▲ 算数の文章問題を理解できていない時があるようだ。(3年母)</p> <p>▲ 3年生になり教科も増え、家庭学習で基礎基本の定着をしていくように自分で努力して欲しいが、日々の家庭学習だけでなく宿題も出して欲しい。(3年母)</p> <p>▲ 家庭学習が不足になり、反省点がいっぱい。時間を作って習慣化できるように、学習環境を意識的に整えてあげるように家でも努力していきたい。(3年祖母)</p> <p>▲ 一人勉強などについてあいまいなことがあり、子どもの意見がまちまちで親同士で確認し合うことがある。そのためか定着仕切れずにいる。(3年母)</p> <p>▲ 復習時間が少ないと思う。(4年母)</p> <p>▲ 学習内容の基礎基本をしっかり教えて欲しい。宿題だけでなく、家庭学習の習慣化も子どもたちに伝えて欲しい。(4年母)</p> <p>▲ 考える力が少し欲しい。(4年母)</p> <p>▲ 気づきが持てるようになって欲しい。(4年父)</p> <p>▲ 家庭学習、一人勉強は、ただやればよいという考えがある。間違えたところをもう一度とか、テスト範囲を中心にとか、特に低学年に教えて欲しい。分からないところをそのままにせず、理解するまでお願いしたい。(6年母)</p> <p>▲ 一人勉強は、毎日やっているが、ただやっているだけのように見える。(6年母)</p> <p>▲ 家庭学習の内容を充実させたい。(6年父)</p> <p>▲ 家庭学習は習慣化していると思うが、内容の個人差が大きい。子ども自身の意識がもっと高められたらよいと思う。家庭でも声をかけるようにしているが、なかなか子どもの意識が向上しない。(6年母)</p> <p>▲ 集中力が足りないと感じることがあり、時間を決めて家庭学習ができるように声かけをしたい。苦手なものをそのままにせず、復習できるといい。(6年母)</p>	

★ その他（自由記述）

「基本的な生活習慣の様子」「安全確保・安全教育・防災教育への取組」「特色ある教育活動」「保護者や地域との連携」「不登校・いじめ・問題行動等への対応」「校舎・校地・施設・設備の管理と活用」	などについて
---	--------

- ・何が大事なのかを見極められるように、そばで見守っていききたい。（1年母）
- ・学習面に限らず、担任以外の先生方（一人勉強を校長先生に見ていただいたり、あかまつタイムに他の学年の先生が来てくれたり）にも、子どもたちの様子を見ていただいていることは、とてもよいことだと思う。学校全体で子どもを見ていただきありがたい。（1年母）
- ・野球部室の改善を望む。配置と広さ（中で着替えもできるようにして欲しい。）（1年母）
- ・子どもの友人関係が心配なこともあるが、本人が「学校が楽しい」と毎日元気よく登校しているので、きつとたくさんの方から見守られて、自分なりにがんばっていると信じて応援していききたい。（2年母）
- ・「豆の学校」で、3年生とも関わりを持た。みんな明るく目的がきちんとすればがんばって取り組んでいた。毎回みんなに会える時間が楽しみだった。（2年母）
- ・学校が好きで、友達に会って、一緒に勉強したり遊んだり給食を食べたりすることが楽しいと感じられるので安心している。先生方も上級生も優しく、困っていると声をかけてくれうれしく思う。（2年母）
- ・子どもたちが学校への不満を一言も発していないということは、みんなのおかげで子どもたちが学校生活に満足しているからだと思う。今まで以上に新しいことをどんどん取り入れて教育して欲しい。（2年父）
- ・馬鹿正直なところがある子で、友達からの冗談言葉に傷つき体調を崩すことがあった。子ども同士の関わりを見届けて欲しい。（3年母）
- ・生活面で問題が多く、先生方にはご迷惑をかけて申し訳ない。ただ、トラブルが起きた時、真っ先に怒るのはどうかと思う。悪いことをしたら、一番になぜその行動に至ったのか話を聞いて欲しい。すぐに罰を与え怒っては、子どもは反発する。その繰り返しで学校嫌いになるように思う。（3年母）
- ・いじめについてどうなるか心配していた。先生方には難儀をかけるがお願いしたい。（4年母）
- ・いつもありがたい。これからも指導をよろしくお願いしたい。（4年母）
- ・トイレの設備が古いので新しくして欲しい。スキー教室や授業では、ただ滑らせるだけでなく、転んだ時の立ち方など、基本を指導して欲しい。（4年母）
- ・登校中見守り隊の方々に見守られながらの登校を目にする。地域の方々に見守られながら成長していく子どもたち。安心しながら子どもを学校へ送り出すことができ感謝している。（4年母）
- ・縦割り活動などで、上級生として下学年をリードする活動はとてもよいと思う。小規模校だからこそできる異学年での交流や学校全体での活動をこれからも進めて欲しい。思いやりのある行動にもつながると思う。（5年母）
- ・毎日毎日お世話になっている。先生方のご苦勞に感謝し、今後ともよろしく願います。（5年母）
- ・週1回の校長先生のノートチェック。担任がチェックするのはもちろんだが、校長先生がチェックしてくれることが、子どもたちの家庭学習への身の入り方も変わったように感じた。（6年母）
- ・女子に多いのが物の交換。あの人からもらったからこれをあげるなどが続いている。けんかやいじめ、仲間外れにつながる場合もある。厳しく指導して欲しい。休み時間の子どもたちの過ごし方にも気をつけてみて欲しい。（6年母）
- ・「考える子ども像」が、きれいになってよかった。（6年母）
- ・登下校時のマナーが悪い時がある。角六線を車で通ると、左右2列になって会話している子や、ただらと歩いているすがたを目にする。歩道がないところが多いので、指導をお願いしたい。下校時も遊びながら帰っている姿も見ることがあった。（6年父）
- ・心ない言葉を使う子が低学年に多いような気がする。高学年は手本になって注意をしたり導いたりしてくれとうれしい。同級生や他の学年の子が気を遣って生活しているという話を聞くことがある。高学年の児童や大人が逃げ道を作ってあげなければと思う。（6年母）

※記述していただいた文章は、そのままの文面を掲載しませんでした。
要約させていただきましたことをご了承下さい。

ご協力ありがとうございました。